



東北地域の和食文化メールマガジン

令和 7 年 10 月 30 日（木）第 77 号



【目次】

1. 東北農政局 「食べて応援しよう！in 仙台 2026」の出店者募集
2. 東北農政局 11 月 24 日は「和食の日」
3. 東北農政局後援 「ビジネスマッチ東北 2025」の開催
4. 農林水産省 おにぎりプロジェクトについて
5. 農林水産省 有機農業の日（オーガニックデイ）～有機農業を盛り上げる取組に参加しませんか～
6. 東北農政局 令和 7 年度食育交流会開催及び参加者の募集について
7. 農林水産省 令和 7 年度（第 64 回）農林水産祭天皇杯の選賞について
8. 農林水産省 Web マガジン「aff（あふ）」 10 月号

=====

1. 東北農政局 「食べて応援しよう！in 仙台 2026」の出店者募集

=====

東北農政局は、東日本大震災の被災地支援の一環として、東北地域の震災からの復興、農林水産物の風評払拭を目的としたイベント「食べて応援しよう！in 仙台 2026」を開催いたします。

本イベントの趣旨にご賛同いただける出店者を募集しています。

開催日時：令和 8 年 3 月 14 日（土）10:00～16:00

令和 8 年 3 月 15 日（日）10:00～15:00

開催場所：勾当台公園 仮設広場（仙台市青葉区本町 3-9-2 外）

募集店舗数：50 店舗程度（出店料は無料です）

応募方法：以下の（１）又は（２）のどちらかの方法で申し込みください。

（１）申込フォームからの申込

（２）郵送又はメールでの申込

応募期間：令和 7 年 10 月 24 日（金）～令和 7 年 12 月 5 日（金）

【東北農政局HP】出店申込の詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/tohoku/press/keiei/syokuhin/251024.html>

<出店申込フォーム>

<https://forms.office.com/r/VrN9GFMs5y>

=====

2. 東北農政局 11 月 24 日は「和食の日」

=====

現在、私たちはさまざまな料理や食品を手軽に食べられるようになりましたが、このような時だからこそ、和食をもっと身近な存在に感じてもらうこと、その素晴らしさを守り続けながら次世

代につなげていく必要があります。

平成 25 年 12 月 4 日に「和食；日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録されるとともに、11 月 24 日が「和食の日」（「いいにほんしょく」の語呂合わせ）に制定されました。

「和食の日」に合わせて、11 月の東北農政局消費者展示コーナーでは、和食文化の魅力を伝え、その保護・継承を推進するため、東北地域の郷土料理やその歴史・レシピ等を紹介するとともに、子育て世代の方に向けたパンフレットやお子様向けのすごろく等を配布します。

是非、ご来場ください。

展示期間：令和 7 年 11 月 4 日（火）～11 月 28 日（金）

展示場所：仙台合同庁舎 B 棟 1 階 行政情報プラザ

仙台合同庁舎 B 棟の場所はこちらから→

<https://map.yahoo.co.jp/v3/place/-3dBOQXwe42/map>

=====

3. 東北農政局後援 「ビジネスマッチ東北 2025」の開催

=====

「ビジネスマッチ東北 2025」では、「食と農」「情報・IT」など 10 のジャンルにより構成され、504 の企業・団体が参加、420 のリアルブース及び 27 の WEB 出展が予定されています。

東北農政局も「企業支援相談コーナー」に出展し、「食品企業支援政策等の紹介」をいたします。

日時：令和 7 年 11 月 13 日（木）10:00～17:00

場所：夢メッセみやぎ（仙台市宮城野区港三丁目 1-7）

（※入場無料 事前来場登録制）

【外部リンク】開催概要・事前来場登録はこちらから→

<https://www.bmtohoku.jp/>

=====

4. 農林水産省 おにぎりプロジェクトについて

=====

農林水産省では、全ての世代の方々、そしてインバウンドで来日する外国人の方々にも、改めてごはんのおいしさに注目してもらい、日本の米の魅力を国内外に広げることを目的に、おにぎりを軸として学生や企業などとコラボレーションを行い、SNS 等を通じてごはん食の魅力を発信する取組「おにぎりプロジェクト」を開始します。

○取組内容

・旅するチームおにぎり企画（※）

※チームおにぎりマスコットが、企業や学校などをめぐっていき、それぞれのおにぎりを紹介してもらいながら、ごはん食の応援メッセージをリレー方式で SNS で配信していただきます。

・おにぎりにまつわる取組をされる仕事人へのインタビュー、関係者の取組の取材紹介

・おにぎり関連動画

農林水産省の米の消費拡大サイト「やっぱりごはんでしょ！」及び SNS で「#チームおにぎり」と検索していただくことで、チームおにぎりが訪れた企業や学校などの投稿が見られます。

チームおにぎりの最初の旅先は、「一般社団法人おにぎり協会」です。

【農林水産省HP】「おにぎりプロジェクト」特設サイトはこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/onigiri.html>

【農林水産省HP】米の消費拡大サイト「やっぱりごはんでしょ！」についてはこちら→

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/gohan.html>

【外部リンク】一般社団法人おにぎり協会についてはこちらから→

<https://www.onigiri.or.jp/>

=====

5. 農林水産省 有機農業の日（オーガニックデイ）～有機農業を盛り上げる取組に参加しませんか～

=====

「有機農業の日（オーガニックデイ）」とは？

「有機農業の推進に関する法律」（通称：有機農業推進法）が成立してから10周年を記念し、2016年に、12月8日が記念日「有機農業の日」として制定されました。

有機農業とは、化学肥料や化学農薬を原則使わず、可能な限り環境に配慮した栽培方法であり、土壌環境や生物の多様性など農業生態系を守ることにつながります。

12月8日「有機農業の日（オーガニックデイ）」をきっかけに、有機農産物等を活用した給食の提供や有機食品の販売促進、情報発信などに取り組んで、有機農業の推進に参加してみませんか？

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/yuuki/yuki1208/yukinohi.html>

=====

6. 東北農政局 令和7年度食育交流会開催及び参加者の募集について

=====

東北農政局は、令和7年11月15日（土曜日）に「東北の未来の食のために、私たちにできること」をテーマに、大学生の方を対象とした食育交流会を開催します。

【内容】

(1) 農作業体験（施設見学を含む）

- ・当該法人の施設内においてスマート農業（環境制御ハウス）の見学
- ・業務用（輸出・コンビニ向け）のサツマイモの調整作業体験

(2) 講話及びグループ討議

【講話】

＜演題＞持続可能な農業経営を目指すために取り組んでいること

講師：農業生産法人 株式会社やまもとファームみらい野 常務取締役 馬場 仁 氏

【グループ討議】

＜テーマ＞東北の未来の食のために、私たちにできること

5グループに分かれて討議（1グループ：大学生5名、東北農政局若手職員1名）

募集人員：大学生・大学院生定員25名

参加費：昼食代1,000円（お茶付き） 当日徴収いたします。

申込締切：令和7年11月7日（金曜日） 定員になり次第締め切ります。

開催日時：令和7年11月15日（土曜日）8時15分～17時00分

開催場所：農業生産法人株式会社やまもとファームみらい野

(宮城県亘理郡山元町高瀬字北中須賀 3 番地)

【東北農政局HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/tohoku/press/syouan/syouthiseikatsu/251020.html>

<参加申込フォーム>

https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=_6DkBnJJi0qvMEVxNh0TRMZLNDmBEtFMqD-Uhexur6tUMDNZTVo1U0dJNTI0Q0NUN1ZaOFNMVU0yMS4u

=====

7. 農林水産省 令和 7 年度 (第 64 回) 農林水産祭天皇杯の選賞について

=====

農林水産省と公益財団法人日本農林漁業振興協会は、過去 1 年間 (令和 6 年 7 月から令和 7 年 6 月まで) の農林水産祭参加表彰行事 (276 件) において、農林水産大臣賞を受賞した 453 点の中から天皇杯、内閣総理大臣賞及び日本農林漁業振興会会長賞を決定し、発表しました。

東北からの受賞者は以下のとおりです。

<天皇賞>

- ・農産・蚕糸部門「株式会社おしの農場」(山形県天童市)
- ・むらづくり部門「入谷の里山活性化協議会」(宮城県本吉郡南三陸町)

<内閣総理大臣賞>

- ・林産部門 吉田正平さん (岩手県気仙郡住田町)

<日本農林漁業振興会会長賞>

- ・女性の活躍部門「農業生産法人株式会社よしだや」(青森県三戸郡三戸町)

が受賞しました。

また、農林水産祭表彰行事の一部門 (むらづくり部門) として実施している「豊かなむらづくり全国表彰事業」における東北ブロック農林水産大臣賞等受賞団体も発表されました。

受賞者は以下のとおりです。

<農林水産大臣賞>

- ・高松第三行政区ふるさと地域協議会 (岩手県花巻市)
- ・入谷の里山活性化協議会 (宮城県本吉郡南三陸町) (天皇賞)
- ・堀越集落 (福島県田村市)

<東北農政局長賞>

- ・農事組合法人鏡田ファーミング (秋田県鹿角市)

【農林水産省HP】「農林水産祭天皇杯等」詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/bunsyo/251002.html>

【東北農政局HP】「豊かなむらづくり全国表彰事業」東北ブロック受賞団体の決定と表彰式の開催の詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/tohoku/press/nouson/nousonsinkou/251002.html>

=====

8. 農林水産省 Web マガジン「aff (あふ)」 10 月号

=====

農林水産省では毎月、Web マガジン「 aff 」を発行しています。

10 月号のテーマは「食品ロス削減」です。

また、10 月は「食品ロス削減月間」、10 月 30 日は「食品ロス削減の日」！となります。

特集では、「食品ロス削減の現状」「食品ロス削減にまつわる企業の取り組み」「食品ロスを減らすポイント」「食品産業もったいない大賞」をご存じですか？」と、食品ロス削減の取り組みについて紹介しています。

【農林水産省 HP】「aff」10 月号はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

【農林水産省 HP】「10 月は「食品ロス削減月間」、10 月 30 日は「食品ロス削減の日」！の詳細はこちらから→

https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/250930_2.html

=====

問い合わせ先：東北地域の和食文化ネットワーク事務局 東北農政局経営・事業支援部食品企業課 担当：平山

TEL：022-263-1111（内 4572）

メールアドレス：keisyonw-tohoku@maff.go.jp

※東北地域の和食文化メールマガジンへの御意見・御要望をお待ちしております。

★農林水産省の Web サイト（和食文化ネットワーク）→

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

☆東北農政局 Web サイト（和食文化ネットワーク）→

<https://www.maff.go.jp/tohoku/syokuryou/syokubunka/washokubunkanetwork.html>